

項目	対象項目	実施内容 (※目的の達成と達成した事項の有無)	実施日	実施条件	関係法令	課内の考え・価値	留意点(社内共有)	実施時期	① 個人情報保護法 第26条第2項(公表) ② 個人情報保護法 第27条第1項(利用) ③ 個人情報保護法 第28条第1項(提供) ④ 個人情報保護法 第29条第1項(開示) ⑤ 個人情報保護法 第30条第1項(消去)
020 申請管理機能 021 申請履歴表示機能	1 データ取込	申請データ取込	0200001	「マイボールから申請ファイルを開く」ボタンをクリックできること	実装必須機能	「申請データ一覧取得時、申請データ検索API呼び出しでデータを取得する」	「自治体の行政手続のオンライン化に係る申請管理システム等の構築に関する標準仕様書（以下、「標準仕様書」という。）」（平成27年度版）に基づき、「申請管理システム標準仕様書（標準書）」という。この「3-2申請データの取り込み(3.2.2)」に該当。 API仕様は「マイボールから申請書再送信機能（メールフォームにて送信）と印刷機能」	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	11 データ取込	申請データ取込	0200002	「伝票された申請ファイルを確認」できること	実装必須機能	-	「申請ファイルを確認し、同一課のデータを抽出し申請データ」といふ。 申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-3申請データのデータベース接続(3.3.2)」に該当。	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	11 データ取込	申請データ取込	0200003	「申請データを送信する」ボタンをクリックできること	実装必須機能	-	【表2】にて、確認記載があったため	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	12 番号紐付け	宛先番号交換	0200004	「申請管理機能で保持している番号紐付け情報により、申請データのシリアル番号を住所番を番号に変換できること」 シリアル番号の形式(桁数や記号の有無など)が申請データと番号紐付け情報で異なる場合はシリアル番号の形式をそらうとして宛先番号に変更すること	実装必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-4シリアル番号による申請者特定(3.4.2)」に該当。 都道府県が申請管理機能を実装する場合、本機能は実装不要	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	13 審査結果通知	申請内容照会・審査結果	0200005	「申請データの「照会」を表示すること。一度表示した申請日や手続、申請状況（ステータス等）の変更や追加ができること」	実装必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-5申請内容照会とステータス更新(3.5.2)」に該当	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	13 審査結果通知	申請内容照会・審査結果	0200006	「指定申請データを選択し、申請内容や送付ファイル等を表示できること」	実装必須機能	「申請内容の確認や形式変更を行う」ことを想定している	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-5申請内容照会とステータス更新(3.5.2)」に該当。 送付ファイルは申請29内の送付書類検索機能からダウンロード可能である	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	13 審査結果通知	申請内容照会・審査結果	0200007	「シリアル番号から住所番を番号に変換できなかった申請データに対して、宛先番号を手動で入力し、宛先番号を登録できること」	実装必須機能	「申請者が任意作業である」ことを想定している	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-5申請内容照会とステータス更新(3.5.2)」に該当	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	13 審査結果通知	申請内容照会・審査結果	0200008	「指定申請データを選択し、ステータスの変動（「転用中」、「再再申請」、「完了」、「終了」、「取り下げ」、郵送受領済、印紙受渡年月日、形式変更時の）を確認、申請書の再送信機能を利用して再提出し、入力できること」	実装必須機能	「申請内容の確認や形式変更等に利用することを想定している」	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-5申請内容照会とステータス更新(3.5.2)」に該当。 申請管理機能でマイボールからリビジョンのステータス更新の機能があることで実現することも可能	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	14 データ出力	申請内容照会・審査結果	0200009	「申請管理システムに申請データを取り戻す」および「審査結果照会（印紙受渡年月日、郵送受領済）を確認」できること	実装必須機能	「申請管理システム標準仕様書（標準書）で定める最終更新システムの運用に関する方法(3.4)にて「連携も連携前と比較して」	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-7最終システムとの申請データ連携(3.7.2)」に該当	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	14 データ出力	申請内容照会・審査結果	0200010	「手続ごとに最終更新システムに連携する申請データのステータスは「入力済み」「取り下げ」「取り下げ済み」のみ連携する。ステータスに「既出済み」または「連携済み」がない場合でも連携すること」	実装必須機能	-	【表2】にて、確認記載があったため	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	14 データ出力	審査結果連携	0200011	「申請者に通知が必要な申請データの更新後にも、マイボールから申請履歴状況データとして、申請ステータスおよび自治体コメントを連携できること」	実装必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の申請状況データ連携(3.6.2)」に該当	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	15 番号紐付け情報管理	番号紐付け情報取得	0200012	「住民記録システムから番号紐付け情報を取得できること」	実装必須機能	「申請管理システム標準仕様書（標準書）で定める連携方式も適用が可能である」	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-1番号紐付け情報の最新化(3.1.1)」に該当。 都道府県が申請管理機能を実装する場合、本機能は実装不要	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	15 番号紐付け情報管理	番号紐付け情報取得	0200013	「番号紐付け情報の更新・削除・転移」ができること	実装必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-1番号紐付け情報の最新化(3.1.1)」に該当。 都道府県が申請管理機能を実装する場合、本機能は実装不要	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	16 手続メニュー管理	手続メニュー管理機能	0200014	「手続ごとに連携する最終更新システムを管理できること」	実装必須機能	-	「引継ぎ、手続コンプライアンスなどの業務の最終更新システムに連携する手続については、複数の最終更新システムへの連携を設定」	令和2年4月1日	
020 申請管理機能	17 操作権限管理	操作権限管理	0200015	「システムの利用及び管理者に対して、個人単位でパスワード、利用者名、所属部署名、役職情報（勤務地情報・所属部署情報）、利用権限及び範囲が管理できること」	実装必須機能	「認証に係る機能については、標準更新システムで実装するか、別途拡張等で実装する必要がある。」	「申請管理システム標準仕様書（標準書）の「3-6申請内容照会とステータス更新(3.6.2)」に該当	令和2年4月1日	

機能要件【第2.5版】

大項目	中項目	小項目	機能名等	取得経緯 (取得の経路から認定した経路等の指定)	機能ID	機能説明	実施区分	要件の考え方・価値	備考(注記内参考)	運用基準等	付4.品質管理(総務システム) 付5.総務管理(総務システム) 付6.地方債(資産)	023.介護保険	024.児童福祉関係	025.後援高校教育関係	026.子ども子育て
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000104	「聴覚」のシステム利用権限を管理でき、所有権とパスワードを登録し、利用権限レベルを設定できること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000107	「聴覚」としてパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による一括設定ができること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000108	「アクセス権限の付与は利用者単位で実行できること」 ※市指定都市については行政区域単位で設定できること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000109	「アクセス権限の設定はシステム管理者により決定できること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000200	「アクセス権限が付与されるユーザ情報の登録・変更（参照はスケジュールに規定する）機能を実装すること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000201	「聴覚分掌により利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施範囲の制御ができること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000202	「特定の権限が継承されている認証・同一性名の権限について、関連以外の承認が行えること。例外制御ができること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000203	「おたけワークにより属性別に属し、おたけや特設認証等の主体認証を用いた一歩認証に対応すること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存権限管理		G000204	「検索範囲の拡張は必要に応じて、アカウントロック状態にできること	実証必須機能	「聴覚に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	アクセラログ管理		G000205	「個人情報や機密情報の漏えいを防ぐために、システムの利用者及び管理者に対して以下を行う管理機能の実装が必要である（※検索・フィルタリングなどを行うこと。） ①web標準ブラウザのタブについての責を負っている場合も、バックグランド操作でのタブ監視を行い検知され、web標準ブラウザを起動する場合のみ、何らかの方法で検索が地方自治体によって提供されるようにすること。」	実証必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	アクセラログ管理		G000206	「ログの記録ログを管理できること	実証必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	アクセラログ管理		G000207	「検索ログを管理できること」 ※個人情報マイナンバーの出力は禁止とする	実証必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	アクセラログ管理		G000208	「イベントログ、通信ログ、印刷ログ、エラーログを管理できること」 ※管理機能は検索可能なこと。検索管理ツール、UI等におけるログでよい ※個人情報マイナンバーの出力は禁止とする	実証必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	アクセラログ管理		G000209	「知能加工集約ログは、地方自治体が定める期間保管でき、書き出し等などの手段がある措置をとること。保管期間は事務ごとに設定できること 例）保管期間は、イベントログは直近1年間、検索ログは年間とする等	実証必須機能	-	「申請管理システム標準仕様書（附：省）の③-5申請内容確認とスタートアップ管理（3.5.0）」に該当	令和4年4月1日					
029	申請管理機能	17 保存権限管理	保存期間を経過した情報の削除処理		G000300	「過去年度及び重要上必要な期間（保存期間）を経過した情報について、物理的に削除すること」 ※個人情報利用規約においては、保存期間を超過した場合には、個人情報として取り扱われる標準事業システムから取り出すことができない旨を周知徹底すること。 ※保存期間は、各地方公共団体が任意で決定できると ※設定した保存期間に基づき手続ごとに関連できること	実証必須機能	-		令和4年4月1日					

[illegible]

機能要件【第2.5版】

[illegible]

大項目	中項目	小項目
-----	-----	-----

大項目	中項目	機能名等	取組内容 (取組の進め方や状況 など詳細の記載)	機能ID	機能要件	関係区分	要件の考へ方・進め	備考(想定内等)	達成目標年	014. 計画管理 (総務システム) 015. 人事管理 (総務システム) 016. 地方税(自治体)	023. 介護保険 024. 国民健康保険 025. 後期高齢者医療	026. 子どもの子育て
04 EUC機能	01 データ抽出機能	検索機能		0340001	「データベース」に対して検索条件、抽出項目(同一画面内の基本データベース内でのみ許可)を指定し、または検索条件に追加の基本データベースの指定のみで指定した検索条件や抽出ができることと並びに抽出の指定、抽出項目の指定や抽出(内)。並びに抽出結果のデータが取得できることと、検索条件によるデータの検索ができること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	01 データ抽出形式	検索条件保存管理機能		0340002	「検索条件の履歴から、一部の条件を変更して再利用ができること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	01 データ抽出形式	検索条件保存機能		0340003	「検索条件を名前、説明などを付記し、保存できること ・抽出項目、抽出条件を名前、説明などを付記し、保存できること ・保存した設定を利用して、再抽出できること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	01 データ抽出形式	データ加工機能		0340004	「抽出については、指定した条件に該当する情報及び該当件数のいずれも対応可能であること ※個人番号(マイナンバー)の出力は禁止とする	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	01 データ抽出形式	データ加工、分析機能		0340005	「一般的に変換(トランス)機能、各種演算を行わずに計算(シミュレーション)及び一般的に流通している業務ソフトウェアやデータベースソフトウェアで一般的に流通しているデータベースの分析・加工等ができること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	02 データ出力	ファイル出力機能		0340006	「抽出・分析・加工したデータに対して、CSV形式(改行文字である「\n」で区切ってテキスト形式のもの)、またはPDF形式の出力ができること ※個人番号(マイナンバー)の出力は禁止とする	実証必須機能	—	・CSVの詳細については、「詳細」ファイル欄に添付する詳細仕様書(注記)を参照すること	令和2年4月1日			
04 EUC機能	02 データ出力	ファイル命名機能		0340010	・CSVファイル名は、データ出力時にシステムの利用者が任意で指定できること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 データ出力	出力形式選択機能		0340011	・リスト形式でのディスプレイや紙等への出力(ディスプレイ表示、プリンター、PDFファイルでの印刷等)ができること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 データ出力	文字形式		0340012	「データ項目を出力する際は、「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件仕様書」に定められた文字形式に従うこと	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340013	・システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でWebブラウザ、利用者名、所属部署名、操作権限(実行権限や表示・閲覧等の権限)、利用範囲及び範囲が指定できること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340014	「権限のシステム利用権限管理が、利用可能なパスワードを登録し利用権限レベルが設定できること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340015	「操作権限とパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による強制化ができること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340016	・アクセス権限の付与は利用者単位で設定できること ・取付指定範囲については行政単位で設定できること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340018	・アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340017	・アクセス権限の付与はユーザレベルの権限(変更・削除はシステムユーザに限定する等、事前に承認が必要)であること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340017	・必要に応じて利用者ごとの表示・閲覧項目及び実行範囲の制限ができること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340018	「操作権限管理については、検索及び一部での各種制御やメンテナンスができること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340019	・Webブラウザによる閲覧に加え、Eカードや印刷機能等の生活型機能を用いた二重認証に対応すること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	操作権限管理		0340019	「検索用の画面の表示に、アラートポップアップができること	実証必須機能	「認証に係る機能については、標準事業システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	アクセスログ管理		0340020	「個人情報や個人情報保護法に基づいて、システムの利用者及び管理者に対してログを管理(取得・検索・削除・参照・ファイル出力)を行うことができること ・ログの取得はログの付与と取得を伴っている場合、パスワードやパスワードがログに記録できない場合は、ログの取得と記録する等により、何らかの形で本機能が地方自治体に提供されるようにすること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	アクセスログ管理		0340021	・ログに認証ログを管理できること	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	アクセスログ管理		0340022	「操作ログを管理できること ※個人番号(マイナンバー)の出力は禁止とする	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	アクセスログ管理		0340023	・イベントログ、通過ログ、印刷ログ、エラーログを管理できること (EUC機能に該当する場合は、運用管理ツール、EUC機能に該当するログでよい) ※個人番号(マイナンバー)の出力は禁止とする	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	アクセスログ管理		0340024	「記録した各種ログは、地方自治体で定める期間保管でき、書き込み禁止等のセキュリティ措置がとられること 例)保管期間、イベントログは遡及1年間、操作ログは1年間とする等	実証必須機能	—		令和2年4月1日			
04 EUC機能	03 操作機能	検索範囲を指定した情報の削除機能		0340025	「法令や規定に基づき必要な期間(保存期間)を経過した情報について、物理削除ができること ・個人番号(マイナンバー)については、保存期間を定め、個人単位に、個人番号及び関連情報とできるだけでなく物理削除できること ・保存期間は、各地方公共団体が任意で指定できること	実証必須機能	「標準事業システムにおける削除と合わせてEUCのデータも削除することとを定めている		令和2年4月1日			

大項目	中項目	小項目
-----	-----	-----

機能要件【第2.5版】

[illegible]

共通機能
機能要件【第2.5版】

[illegible]

機能要件【第2.5版】		

大項目	中項目	小項目	機能名称 (機能の名称から作成した仮置きの名称)	機能ID	機能要件	機能区分	要件の優先度・補注	備考(注内参照)	開発品番号	014.医師管理(包括システム) 015.薬剤管理(包括システム) 016.院内管理(共通)	023.介護保険	024.国民健康保険	025.後期高齢者医療	026.子ども子育て	
020 総合収	01 入金・清	清	清込用データの作成・管理	0301124	任意の清込用データの追加ができること。	実装必須機能			0140261			0241399			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込用データの作成・込処理	0301125	清込処理前の収入集計表を出力できること。 当該期間範囲において、会計年度を跨いだ収入集計表が出力できること。	実装必須機能			0140262			0241397 0241398			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込用データの作成・管理	0301126	清込用の対票を把握できること。	実装必須機能			0140263			0241399			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込用データの作成・管理	0301127	清込処理前・清込用データのエラーチェックを行い、実行上、誤差・補正が必要となる項目がある場合、フラグとして通知できること。 エラー結果を照会できること。	実装必須機能	*補正項目で想定している事項(フラグは以下の通り) ①清込データ外部連携に、対応データ連携で必要な(収納日)・会計年度・集計年度(清込データ)のデータ連携がないこと。 ②集計年度、清込データの集計にエラーメッセージがないこと(確認する事項) ③④データアップし、清込可能なものは先に未清込し、清込先指定が受けつけない等のエラーデータのみ、任意のタイミングで訂正する(エラーデータのみは未清込のため、集計後の収納日とエラーデータ訂正は別処理である) ⑤想定しているエラー(制約は以下の通り) 「集計上、取り戻さない」というデータが存在する。 「訂正後の集計処理前」における集計において想定しているデータがある(等	0140265	0230420	0241402 0241403	0250307 0250310	0260402			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込用データの作成・管理	0301128	エラーの対応データ連携は収入年月日・後収年月日・前月清込処理と一致に想定する。集計が個人・団体・医療機関、医療機関、会計年度で抽出し、手動で修正・削除ができること。 手動で修正・削除した後、清込用データを一括更新できること。	実装必須機能			0140266			0241404		0260407	
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(一般納付)	0301040	一般納付(0001ハンチ)の清込処理ができること。本税(料)と延滞金をそれぞれの設定に対して一括又は個別に清込処理ができること。 清込処理後の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能		【第2段階にて、修正・税額システム標準仕様書の改定に準じ、機能ID 0301030から変更】	0140475			0241406 0241407	0250180 0250184 0250187		
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(一般納付)	0301130	郡で納付があった場合、前清込処理ができること。本税(料)と延滞金をそれぞれの設定に対して集計表でできること。	実装必須機能			0140268			0241405			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(一般納付)	0301131	収納期限について、手動で修正できること。	実装必須機能			0140269			0241408			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(一般納付)	0301132	法人・任意の納付者(法人税別納付の納入月別納付の場合、内訳の入替え)ができること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須		0140260						
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(口座振替)	0301133	口座振替の清込処理が一括及び個別でできること。	実装必須機能			0140265			0241415		0260400 0260404	
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(口座振替)	0301134	清込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能			0140266			0241416	0250184		
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(口座振替)	0301135	口座振替の収収年月日と収入年月日を管理できること。	実装必須機能			0140267			0241417			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(口座振替)	0301136	全額前納で12期に年額(料)額が口座振替とつく場合、自動的に各期に分割して清込できること。	実装必須機能			0140268			0241418			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(年金特例)	0301137	年金特例徴収の清込処理が科目ごとに一括・個別でできること。	実装必須機能			0140425			0241419			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(年金特例)	0301138	年金特例徴収に収入年月日を指定して、清込処理ができること。	実装必須機能			0140269			0241420			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(年金特例)	0301139	清込処理の結果、年金特例徴収の納付帳簿を設計できること。	実装必須機能			0140261			0241421	0250184 0250198		
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(年金特例)	0301043	年金特例徴収に、仮納付データ(特別徴収税通知(01通知))と入金データ(特別徴収税通知(12通知))の両方チェックができること。	実装必須機能	*「納入先」については、本要件を個人住民税の機能として実装することとする。 *「徴収先」については、本要件を国民健康保険の機能として、実装することとする。	【第2段階にて、修正・税額システム標準仕様書の改定に準じ、機能ID 0301040から変更】	0140426			0241422			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(コンビニ納付・スマートフォン納付)	0301141	コンビニ納付の清込処理が一括及び個別でできること。本税(料)と延滞金をそれぞれの設定に対して清込処理ができること。	実装必須機能			0140263			0241423 0241424	0260400 0260404		
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(コンビニ納付・スマートフォン納付)	0301142	清込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能			0140264			0241425	0250184		
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(コンビニ納付・スマートフォン納付)	0301143	コンビニコードによるコンビニ納付とクレジット納付・スマートフォン納付とは別扱いで管理できること。	実装必須機能			0140265			0241426			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(コンビニ納付・スマートフォン納付)	0301144	スマートフォン納付について、決済手段を分割区分して取り扱えること。 メーカーコードを連携できること。	実装必須機能			0140266			0241426			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(コンビニ納付・スマートフォン納付)	0301145	契約相手方(収納代行業者、金融機関等)とのインターフェース設置ができること。	実装必須機能			0140267			0241388 0241427			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(クレジット納付・マルチペイメントネットワーク)	0301146	納付書発行データ(請求データ)をサービス事業者へ送信できること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須		0140269			0241429			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(クレジット納付・マルチペイメントネットワーク)	0301147	クレジットカード納付、マルチペイメントネットワークの清込処理が一括及び個別でできること。本税(料)と延滞金をそれぞれの設定に対して清込処理ができること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須		0140270			0241430 0241431			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(クレジットカード納付・マルチペイメントネットワーク)	0301148	清込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須		0140271			0241432	0250184		
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(クレジットカード納付・マルチペイメントネットワーク)	0301149	郵便振込に対応できること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須		0140272						
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(クレジットカード納付・マルチペイメントネットワーク)	0301150	契約相手方(収納代行業者、金融機関等)とのインターフェース設置を行えること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須		0140273			0241388 0241434			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(共通納税) 補記	0301151	共通納税の清込処理が一括及び個別でできること(当該所得分離徴収を指す)。本税(料)と延滞金をそれぞれの設定に対して清込処理ができること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須 *上記業務以外においては、各業務標準仕様書において標準オプション機能として規定されていることから、統合収納管理においても実装必須機能の位置づけとしない。	【第2段階にて、補記・国民健康保険システム標準仕様書の改定に準じ、補記	0140277			0241437 0241438 (0247388) (0247389)			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(共通納税) 補記	0301152	共通納税において、清込処理の結果、集計表が出力できること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須 *上記業務以外においては、各業務標準仕様書において標準オプション機能として規定されていることから、統合収納管理においても実装必須機能の位置づけとしない。	【第2段階にて、補記・国民健康保険システム標準仕様書の改定に準じ、補記	0140278			0241439 (0247700)			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(共通納税) 補記	0301153	共通納税において、納付情報管理ファイル、納付情報ファイル、納付レポート、納付情報ファイルに各データベース(取り込み、更新)できること。	実装必須機能	*税務業務の収納管理する場合は必須 *国民健康保険業務の収納管理する場合は必須 *上記業務以外においては、各業務標準仕様書において標準オプション機能として規定されていることから、統合収納管理においても実装必須機能の位置づけとしない。	【第2段階にて、補記	0140279			0241440 (0246711)			
020 総合収	01 入金・清	込処理	清込処理(共通納税)	0301154	共通納税において、納付情報管理ファイルに各異なる納税者から、システム内の納付情報管理ファイル、各つづいては各納税番号(納付番号)を自動的に振り、納付情報管理ファイルに各異なる納税番号(納付番号)を自動的に振り、自動的に振り(共通納税番号(納付番号)を共通納付番号として振り、共通納付番号(納付番号)を共通納付										

機能要件【第2.5版】

共通機能

機能要件【第2.5版】

大項目	中項目	小項目	機能概要	対応状況 (要件に完全に対応した項目の数を)	機能ID	機能説明	実装区分	要件の考え方・理由	備考(対応内容等)	適合基準項目	014.伝呼管理(伝呼システム) 014.1.呼出管理(伝呼システム) 014.2.着信管理(伝呼システム)	022.介護情報	024.国民健康保険	025.後期高齢者医療	026.子ども子育て
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		支払方法管理		030192	科目に応じて売上利用可能な支払方法が選択できること。	実装必須機能	「子ども」子育て支援業務の収納を管理する場合は必須	【第2.1版】にて、確認 訂正機能の対応	令和2年4月1日					020339
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		支払方法管理		030193	同一世帯のまようい、支払方法「口康療」が「納付書」で販売されている場合でも対応できること。	実装必須機能	「子ども」子育て支援業務の収納を管理する場合は必須		令和2年4月1日					020332
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030194	登録された口康療情報に基づき、金額前納もしくは後納を指定し、金額後納時には金額前納データと作成できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140131	0241485 0241486	020306 020306		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030195	振替日、科目ごとの振替依頼件数、金額が金額後納別に増減できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140132		0241487		020309
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030196	口康療情報を一括に特定できる番号を管理できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140133		0241488		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030197	口康療依頼データ列は、全振替フォーマットで作成可能のこと。 ただし、地方自治体の発行する指定金額後納等の仕様に対応できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140134	0230423	0241488		020307
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030240	振替の定期額を振替日以外での口康療「臨時振替」依頼データを作成できること。	実装必須機能		【第2.1版】にて、修正 伝呼システム標準仕様の改定に伴い、 機能ID 030210から変更	令和2年4月1日	0140438		0241490		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030199	除付品から「口康療依頼データ」の作成が可能であること。除付品等は、科目及び期末日で特定されること。また、個別にデータ除外ができること。 ＜想定される除外条件＞ ・納付書 ・分納付書 ・徴収(伝呼)番号中 ・振替部分の停止中 ・売上振込 ・振替途中 ・伝呼受付中 ・納付(入)通知書送付済みかつ必ず未送達 ・未納品	実装必須機能	【第2.1版】にて、訂正 伝呼システム標準仕様の改定に伴い、 本文の修正	令和2年4月1日	0140136		0241491 0241492			
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030200	データ除外したリストを作成できること。データ除外された状況を確認できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140137		0241493		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療依頼報告作成		030201	除外条件のうち納付書の範囲(コンビニ振替データ及び振替データ等、M/N等の振替データ等、支払予定、等)は地方団体ごとに任意選択できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140138		0241494		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療停止情報管理		030202	口康療の停止を登録することで口康療の対象外とすることができること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140141		0241496		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030203	口康療結果の消込後、振替結果(振替区分、振替不区分)を管理できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140143		0241500	0250191	020413
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030204	介護保険科口康療結果通知書」が出力できること。	実装不可機能	介護保険の場合は振替不可 納付証明のための機能は納付依頼書発行として要件があり、運用上、口康療結果の取扱い(振替結果と異なる目的で振替書発行する運用が行われていない)の実装不可とする	【第2.1版】にて、確認 伝呼システム標準仕様の改定に伴い、 機能IDのみを不可機能であることを確認	令和2年4月1日		0230424			
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030205	振替結果の集計ができること。振替結果は科目、期日、通知番号等単位でできること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140144		0241501		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030206	金銭振替の金額・枚数の集計ができること。また、科目単位で枚数集計できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140145		0241502		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030207	口康療／再振替、金額前納／後納納付の区別ができること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140146		0241503		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030208	口康療不区分データについて、期間、科目、不区分分(金額前フォーマットで定める不区分分)で抽出できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140147		0241504		020413
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030209	口康療的書集計出力できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140148		0241505		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030210	口康療不区分データについて、口康療不区分データまたは再振替データのいずれかを指定すること。再振替の区別について、対象項目の振替区分・振替額を管理すること。停止、廃止、収納完了通知が014のデータについてデータを作成しないこと。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140149		0241506 0241507 0241508	0250194	
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030211	再振替データについて、管理ができること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140150		0241509		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		口康療結果管理		030212	振替不区分データについては、地方団体により条件設定できることとする。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140151		(0241510)		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030213	振替口座の登録ができたデータを登録期間・科目等(振替事項)に抽出できること。 抽出した振替データをもとに、口康療請求通知書(振替)を出力できること。また、再発行もできること。 また、再発行もできること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140152		0241511 0241512		020390
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030214	口康療開始通知の送付状況を管理できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140153		(0241514)		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030215	停止、廃止となった口座については、出力の対象とするかを設定できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140154		(0241513)		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030216	口康療データとデータを振替・科目等に抽出できること。 抽出した振替データをもとに、口康療請求通知書を出力できること。各科目の口康療請求通知書、振替及び年度で出力できること。 また、再発行もできること。 納付書請求単位でも出力できること。	実装必須機能		【第2.1版】にて、確認 要件の考え方・理由の記載に誤りがあったため	令和2年4月1日	0140155		0241516 0241518 (0241517)		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030218	口康療不区分データと、期間・科目・不区分事項に抽出できること。 抽出した振替データをもとに、口康療請求通知書／振替事項のお知らせを振替及び一括で出力できること。また、再発行もできること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140157	0230426	0241519 0241520	0250192	020414
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030219	口康療不区分となった振替に列し、一括および個別に口康療不区分の納付書が出力できること。	実装必須機能			令和2年4月1日			0241521	0250193	
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		各種通知書作成		030241	金額前納の口座管理については、不区分となった場合、再振替を行わない場合(振替期間)にのみ振替できること。切り替える場合は1回の振替書出力でできること。	実装必須機能		【第2.1版】にて、修正 伝呼システム標準仕様の改定に伴い、 機能ID 030220から変更	令和2年4月1日	0140439		(0241522)		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		強制処理		030222	振替口座番号や期日・抽出率により実行されない(口康療)について、未実行となっても期間が経過して抽出し、強制的に口座の停止・振込処理が実行される一括でできること。対象のリストを出力できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140162		0241525 (0241526)		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		強制処理		030223	売上上の振替額と死亡者(口康療)が登録されているもの、期間や振替額・回数・科目等が抽出できること。一定期間振替不区分口座抽出できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140163		0241525		
0206 統合受診管理	04.4 口康療管理		金銭振替結果への対応		030224	金銭振替の支払の振替額に合わせ、口康療を一括及び個別に変更できること。振替金額の口康療の「リスト」出力できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0140166		0241527		
0206 統合受診管理	04.5 運行・支払管理		通振結果管理		030225	通振結果の発生状況を管理できること。	実装必須機能			令和2年4月1日				0250201	020426
0206 統合受診管理	04.5 運行・支払管理		通振結果管理		030226	通振結果に対する運行・支払に関して管理できること。また、履歴管理できること。	実装必須機能			令和2年4月1日		0230423		0250202	020426

共通機能
機能要件【第2.5版】

項目		小項目	機能名等	取次機能 (取次者のみから決定した取次者の決定)	機能ID	機能説明	機能要件	要件の考え方の説明	備考(規定内容等)	運用基準等	014. 保健衛生(保健システム) 015. 保健管理(保健システム) 016. 保健管理(保健システム) 017. 保健管理(保健システム)	023. 介護保険	024. 介護健康保険	025. 後期高齢者医療	026. 子ども子育て	
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360227	科目・期間・通病病態発生率等を指定し、通病病態データ(統計情報)を設定し、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。 延滞者の通病病態も抽出できること。	実績必須機能	・通病病態発生率を算出方法の具体的な実装方法はペナリの実装に要することとする		令和2年4月1日				0241532 0241533	0250003	
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360228	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140170	0230433	0241534 0241535			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360229	通病病態が発生した事象、通病病態発生率を管理すること。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140171	0230433	0241536			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360230	通病病態発生率について、特定の通病病態発生率を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能	・特定業務の収納を管理する場合は必須 ・特定業務の収納を管理する場合は必須 ・特定業務の収納を管理する場合は必須 ・特定業務の収納を管理する場合は必須		令和2年4月1日	0140172	0230435	0241540 0241541			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360231	特定業務や特定業務により、通病病態となったデータの整理を出力できること。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140173					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360232	特定業務、特定業務、通病病態発生率、特定業務、特定業務を先に通病病態一覧を算出することができること。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140174					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360233	通病病態発生率について、特定の通病病態発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日			0241538 0241539			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360234	通病病態発生率について、特定の通病病態発生率を算出することができる。	実績必須機能	※実業務については、特定の人口規模や組織体制に応じて機能要件の考え方が、特定の人口規模や組織体制の観点から異なる。	【第1期】にて、特定の人口規模や組織体制の観点から異なる。	令和2年4月1日	0140176		0241539			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360235	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140177	(0230434)	0250003			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360236	特定業務発生率に關して算出された通病病態発生率、通病病態発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日			0241542	0250464		
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360237	抽出した通病病態発生率を、科目・期間・通病病態発生率を算出する。抽出した科目・期間・通病病態発生率を、科目・期間・通病病態発生率を算出する。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140178		0241546			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360238	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140179					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360239	通病病態発生率が一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140180					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360240	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140181		0241548 0241549			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360241	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日			0241554 0241555			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360242	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140182		0241552 0241553			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360243	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140183		0241570			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360244	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140441					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360442	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能	・特定業務の収納を管理する場合は必須	【第1期】にて、特定の業務の収納を管理する場合は必須	令和2年4月1日	0140441					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360246	特定業務発生率に關して算出された通病病態発生率、通病病態発生率を算出することができる。	実績必須機能	・子ども子育て支援業務の収納を管理する場合は必須		令和2年4月1日					0250429	
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360247	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140188		0241565			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360248	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140189		0241561			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360249	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140190	0230418	0241550			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360250	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140191	0230438 (0230439)	0241566 0241567	0250212	0250423	
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360251	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能	・特定業務の収納を管理する場合は必須		令和2年4月1日	0140192					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360252	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140193		0241568 0241569			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360253	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140195					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360254	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140196			0241567 (0241568)	0250432	
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360255	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能		【第2期】にて、特定の業務の収納を管理する場合は必須	令和2年4月1日					0250432	
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360256	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140197					
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360259	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140203		0241556			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360260	通病病態発生率を一時的に特定の通病病態(通病病態)を算出することができる。また、その結果として通病病態の発生率を算出することができる。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140204		0241550			
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360261	抽出した通病病態発生率を、科目・期間・通病病態発生率を算出する。抽出した科目・期間・通病病態発生率を、科目・期間・通病病態発生率を算出する。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140205	0230444	0241576	0250203		
026. 総合保健管理	保健管理	保健管理	通病病態管理		0360262	抽出した通病病態発生率を、科目・期間・通病病態発生率を算出する。抽出した科目・期間・通病病態発生率を、科目・期間・通病病態発生率を算出する。	実績必須機能			令和2年4月1日	0140206	0230444	0241577			

機能要件【第2.5版】

[illegible]

性能要件【第2.5版】

**共通機能
機能要件【第2.5版】**

[illegible]

共通機能
機能要件【第2.5版】

	大項目	中項目	小項目	機能概要 （業務の進め方・実施方法）	機能ID	機能要件	関係部分	資料のやり取り・理由	備考（状況内内容等）	運用基準日	04.収容管理（住居システム） 05.滞納管理（住居システム） （以下全項目共通）	06.介護保険 07.介護給付	08.国民健康保険 09.国民年金	10.後援高齢者医療 11.介護保険	12.その他
004	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06001	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260306
005	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06002	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260307
006	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06003	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260308
007	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06004	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260309
008	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06005	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260310
009	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06006	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260311
010	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06007	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260312
011	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06008	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260313
012	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06009	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260314
013	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06010	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260315
014	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06011	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260316
015	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06012	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260317
016	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06013	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260318
017	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06014	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260319
018	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06015	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260320
019	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06016	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260321
020	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06017	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260322
021	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06018	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260323
022	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06019	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260324
023	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06020	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260325
024	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06021	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260326
025	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06022	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260327
026	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06023	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260328
027	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06024	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260329
028	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06025	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260330
029	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06026	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260331
030	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06027	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260332
031	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06028	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260333
032	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06029	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260334
033	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06030	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260335
034	総合案内	受付・案内	受付・案内	受付・案内	C06031	受付・案内の機能を果たすこと。	実証必須機能			令和4年4月1日					0260336

機能要件【第2.5版】

[illegible]

機能要件【第2.5版】

[illegible]

機能要件【第2.5版】

[illegible]

大項目	中項目	小項目
-----	-----	-----

[illegible]

共通機能
機能要件【第2.5版】

	項目	中項目	小項目	機能概要 (業務の要否から決定した見直しの範囲)	機能ID	機能要件	実施区分	要件の考案方法・備考	備考(実内参等)	適合基準等	04.給付管理(税務システム) 05.収納管理(税務システム) 07.給与支払(共通)	023.介護保険	024.国民健康保険	025.後期高齢者医療	026.子ども子育て
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370122	分割納付計画を策定し、分割納付開始の時刻が変更できること。	実施必須機能			令和3年4月1日	0241892 (0241894)		0241889		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370123	本数(料)、延滞金のみの場合でも分割納付計画が設定できること。	実施必須機能			令和3年4月1日	0241891		0241881	0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370124	満額配分の平均率の範囲も分割納付計画に組み込めること。	実施必須機能		【第2編】にて、訂正 徴収システム標準仕様書の改定に伴い、 文書の変更	0241892			0241883	0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370125	月に複数回分割納付設定できること。	実施必須機能			0241893					
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370126	分割納付計画が完了しないまま終了/完了した分割納付情報を抽出できること。	実施必須機能			0241894			(0241884)	0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370127	繰越金額の処理ができること。	実施必須機能			0241895			0241885	0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370128	口座振替している別名、分割納付計画に含めるか選択できること。	実施必須機能			0241896				0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370129	分割納付計画を設定している別名は、口座振替できないよう、各課課業システムまたは統合収納管理機能に分割納付情報を連携すること。	実施必須機能			0241898			0241886		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370130	一人の納付義務者に対して、複数の分割納付予約が登録できること。	実施必須機能			0241892			0241882		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370131	分割納付計画策定時に任意の目的の延滞金を分割納付計画を設定できること。 ※本数(料)にも確定延滞金、確定延滞金を合わせた「決めない」分割納付計画策定ができること。	実施必須機能			0241894 0241894			0241893 0241894	0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370132	分割納付計画更新可能な状態であること。 金額について任意に設定できること。	実施必須機能			0241896 0241897			0241898 0241897	0250271	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370133	任意の指定期間と一括で設定できること。 また、指定した指定期間毎に繰り上げ可能なこと。 支払予定日は休日指定を考慮して前倒し設定されること。 祝日を任意に設定できると、デフォルトで、国慶日の祝日が設定されていること。	実施必須機能			0241897 0241900 (0241900) (0241900)			0241898 0241899 0241900 (0241900)		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370134	同一部署での分割納付、関連機関分割納付が設定できること。	実施必須機能			0241902			0241903		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画策定	G370135	納税先別表別名も分割納付に含められること。	実施必須機能			0241904			0241904		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付計画システム レーション	G370136	分割納付の計画策定時に、分割回数指定、1回あたりの納付金額指定、分割対象期間上の分割回数指定のいずれかによる分割納付計画シミュレーションを行うことも、従来計画とは異なる条件で実行してシミュレーションができること。	実施必須機能			0241905 0241906			0241905 0241906		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付予約情報管理	G370137	分割納付予約/納付情報、徴収状況/情報を管理できること。 分割納付計画上、時刻が到来する時刻がきた場合にアラートが表示されること。	実施必須機能			0241907			0241908		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付予約情報管理	G370138	分割納付計画策定時に分割納付予約書を出力できること。 また、文面は修正が可能であること。	実施必須機能			0241904				0250272	0250449
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付予約による 時刻変更処理	G370139	納付予約に待つ時刻の短縮を行えること。	実施必須機能			0241905					
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付予約による 時刻変更処理	G370140	希望の日を必要に応じて変更し(または変更箇所を指定)、当該変更日(または希望日)の翌日より開始日の設定日とすることができると。	実施必須機能			0241907					
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付予約による 時刻変更処理	G370141	分割納付計画については、時刻に影響のない分割納付処理を行うことができること。	実施必須機能	-分割納付約束、分割納付予約と異なり、時刻の変更を行わない性質と想定		0241910			0241910		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行状況管理	G370142	分割納付計画に対する履行状況(履行中、不履行、分割納付完了)を管理できること。 納付計画額と実際の納付額を比較し、履行状況を把握できること。 また、履行状況は自動で反映・更新されること。	実施必須機能			0241902 0241903 0241904			0241892 0241903 0241904	0250275	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370143	分割納付計画に対して、履行状況確認に協定できること。 また、不履行計画ごとに出庫できること。 輸出した分割納付情報について、取消後のフラグ付けを一括で行えること。	実施必須機能			0241905 0241906			0241905 0241906	0250276	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370144	連絡手段を定められた依頼者が、納付約束以上の納付でない場合、不履行と判定できること。 分割納付計画から実行した納付書以外の納付手段で納付した場合に、履行ノーマル扱いにするか、未対応者が通知できること。 分割納付の順序が異なる場合、不履行扱いになること。 不履行判定を管理できること。不履行判定には、指定期間から●日経過などの条件を任意に定めることができること。	実施必須機能			0241907 0241908 (0241908) (0241900) (0241900)			0241907 0241908 0241909 (0241900)	0250276	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370145	分割納付不履行フラグも出力できること。	実施必須機能			0241905			0241904	0250276	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370146	納付日ごとの履行有無が参照可能であること。	実施必須機能			0241906			0241905		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370147	分割納付計画が完了しないまま終了/完了後も納税額が残存する可能性を排除できること。	実施必須機能			0241907			0241906	0250276	
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370148	分割納付計画に基づいて分割納付書を出力できること。また、分割予定分の分割納付書と一括で出力できること。 分割納付書の発行状況確認と一括で出力できること、分割納付書を出力した回数把握できること。	実施必須機能	-分割納付計画を変更せずに、指定期間を変更した分割納付書 発行であること。この機能については、新たに分割計画を立て て行う利用とする		0241909			0241912 0241913 0241915 (0241918) (0241919)	0250273 0250275	0250449
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370149	分割納付計画を変更せずに、指定期間を変更した分割納付書を出力できること。納付された場合、当該分割納付計画の履行状況に反映できること。	実施必須機能			0241913			0241914		
023-給金支 納管理	7.5	分割納付処理		分割納付不履行管理	G370150	不履行者に対して(分割納付)催告書を個別及び一括出力できること。	実施必須機能	※本要件については、国体の人口健康増進体制に資して機能 の高度化に資するものがあること等が前提。その内容、 【標準オプショナル機能】として提供して提供付する。ただし、当該取 扱いは、あくまで標準オプショナルへの提供に際しては当該取扱い の前提として、今後、標準オプショナルの開発・導入状況や 地方自治体の実情等を踏まえて、別途検討していく予定である。		0241914			0241914		
023-給金支 納管理	7.6	徴収(徴収)管理		徴収(徴収)管理	G370151	徴収(徴収)番号、徴収の期限延長について、個別に変更して管理できること。	実施必須機能			0241915			0241909		
023-給金支 納管理	7.6	徴収(徴収)管理		徴収(徴収)管理	G370152	徴収(徴収)番号、徴収の延長を認め、徴収(徴収)番号許可番号を出力できること。許可しない場合、徴収(徴収)番号許可番号を出力できないこと。	実施必須機能			0241916			0241905 0241906		
023-給金支 納管理	7.6	徴収(徴収)管理		徴収(徴収)管理	G370154	徴収(徴収)番号について、時刻の遅行が検知および管理されること。	実施必須機能			0241917			0241905 0242001	(0250433)	
023-給金支 納管理	7.6	徴収(徴収)管理		徴収(徴収)管理	G370155	徴収(徴収)番号について、延滞金減免後に徴収した減額割合で、延滞金の減免が行えること。	実施必須機能			0241908			0241906		

共通機能
機能要件【第2.5版】

[illegible]

共通機能 機能要件【第2.5版】															
大項目	中項目	小項目	機能名等	対応状況 (要件に準拠した項目の範囲)	機能ID	機能要件	実装状況	要件の考え方・理由	備考(状況内参考)	適合基準日	214.医師管理(医師システム) 215.後期高齢者医療 216.処方箋(処方)	222.介護情報	234.国民健康保険	235.後期高齢者医療	236.子ども子育て
027 総合簿 納管理	712 交付納 理		納付書仕様	確認	0370222	案件特定キー及び確認番号等を納付書に印字すること。	実装必須機能	・納付書等の印刷を管理する場合は必須 ・住所変更後納税を管理する場合は必須 ・上記業務以外においては、各業務標準仕様書において標準オプション機能として規定されていることから、統合簿納管理においても実装必須機能の位置づけとしない。	【第2.5版】にて、確認書の考え方・理由の記載漏れのため 【第2.6版】にて、確認書の標準仕様システム標準仕様書の改定に伴い、確認	令和2年4月1日	0150289		0242107 (0242789)		
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		コンピュータコード仕様		0370223	納付書の納期限とは別に、コンピュータコードの使用期限を設定できること。 使用期限については、システムで初期設定され、かつ、任意に変更できること。 過年度分についても、隔年度分と同時にコンピュータコードが使用できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0150290		0242508 0242509 0242510		
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		コンピュータコード仕様		0370248	コンピュータコードを出力しないよう制御条件を設定すること。	実装必須機能		【第2.6版】にて、修正後、各標準仕様書と不整合があったため、確認ID 0370248から変更	令和2年4月1日	0150291		0242511		
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		延滞金		0370225	本税(料)・延滞金を納付することができる納付書を出力できること。 本税に計算延滞金が発生している場合、本税の納付書発行にあたり計算延滞金の記載欄を出力できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0150292		0242513 0242514		
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		実行情報・送付状況管理		0370236	各納付書、払込取扱票に関して、出力情報と文書経過に自動に登録できること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0150294				
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		送付先等管理		0370227	送付先を管理すること。登録履歴を閲覧できるようにすること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0150295		0240066 0240068		
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		送付先等管理		0370228	各税課業務システムまたは統合税納管理機能から連携される送付先と、統合簿納管理機能で独自に設定する送付先のうち、優先送付先を設定すること。	実装必須機能			令和2年4月1日	0150297				
037 総合簿 納管理	712 交付納 理		送付先等管理		0370229	指定された送付先以外の情報(「納税(代納)管理人が納付義務者名と異なる場合等」)を出力しないこと。	実装必須機能			令和2年4月1日	0150298				
037 総合簿 納管理	713 基準機能		各種機能		0370230	簿納管理の機能詳細説明・機能シナリオについては、税務システム標準仕様書(簿納管理)を参照すること。また、以下の点については統一様式の採用のために、シナリオの修正を要すること。 ・税務特有の項目名について、他税課業務に連する項目名に変更を可能とする(例:税目→税額等) ・税以外の業務において業務固有の項目の出力が必要な場合は、汎用的な欄(例:備考欄等)に出力することと可能とする。また、汎用的な欄がない場合は、汎用的な欄を追加し、出力することと可能とする(例:管理番号等)	実装必須機能	・業務標準的な統一様式の考え方を記載している ・本要件により管理する各税課業務の機能要件は、「地方公共団体の長が業務システムの標準仕様書」についての各税バージョン管理において、当該共通機能標準仕様書のバージョンの異なる各税バージョンの各税課業務標準仕様書のバージョンとなる	【第2.6版】にて、確認PMOツールの問合せを受け案件を明確化	令和2年4月1日					